

監査委員に 眞砂氏が就任

石原俊典前監査委員の辞任に伴い、1月1日付で眞砂由博氏が新たに監査委員に就任し、1月4日、辞令が交付されました。

眞砂委員は、昭和20年生まれ。昭和43年慶應義塾大学卒業。昭和44年監査法人中央会計事務所(のち中央青山監査法人)入所。平成初石1丁目在住。



眞砂監査委員

公園のベンチが災害時にはトイレに

昨年12月21日、美田2号公園に、災害時にはトイレになるベンチが設置されました。建設廃材のタイルなどからモザイク製品をつくらせて障害者の自立を支援しているNPO法人エコー平坂・防塵マスク支援協会の橋田隆明さん(富士見台)が、ベンチ兼用のモザイク防



普段はきれいなベンチ

水道のマンホールや汚水マスの上に移動し、目隠しで囲まれ緊急トイレに変身します。

「コミュニティスポーツリーグ」会北部地区(高森青実代表)が主催した木島大造さん

1月6日、東深井地区公園周辺で「新春豚汁と走ろう会」が行われ、80人の家族連れなどがジョギングやウォーキングを楽しみ、温かな豚汁を飲んで親睦を深めました。



楽しく健康づくり

(78)は「無理しないのが長続きの秘訣」と語ってくださいました。コミュニティスポーツリーグ会では、市内5会場(東深井地区公園、八木北小学校、市総合運動公園、南流山小学校、東小学校)で毎週日曜日の早朝、ジョギング講習会を開催しています。お気軽にご参加を。問生涯学習課 ☎ 71506106

広報紙作成を委託 民間のノウハウを導入

市では「広報ながれやま」の作成業務を委託する民間企業等を募集します。

「広報ながれやま」は、毎月1日と15日を各8ページで、また、年4回号外特集号を各4ページで発行しています。

この取材や執筆、撮影、レイアウトなどの作成業務を民間企業等に委託することになり

ました。これは、より読まれる広報、分かりやすい広報をお届けするために、民間企業等が持つ編集のノウハウなどを取り入れようとするのです。業務の内容や募集方法などは、市ホームページでご覧いただけます。問秘書広報課 ☎ 71506063

相馬ユートピアを廃止

ご利用は3月23日まで

流山市民ふれあいセンター「相馬ユートピア」は、平成19年市議会第4回定例会において施設の廃止条例が議決されました。これにより同施設は、今年3月末日で廃止となります。なお、施設のご利用につきましては、3月23日までとなります。ご協力をお願いします。廃止後の同施設の有効活用を希望される事業所や団体・機関などがありましたらコミュニティ課までお問い合わせください。問コミュニティ課 ☎ 71506076

お詫びと訂正 特殊勤務手当について

平成19年12月15日号「市人事行政の運営状況の公表」中の「職員の手当の状況(4) 特殊勤務手当」の表中、職員全体に占める手当支給職員の割合(平成18年度)を54.4%として掲載しましたが、22.0%の誤りでした。お詫びして訂正します。問人事課 ☎ 71506068

日本を代表する万華鏡作家の中里保子さん

日本を代表する万華鏡作家中里保子さん。昨年、サウスカロライナ州で開かれたカレイドスコブソサエティ・コンベンションでは、世界中の万華鏡作家が集まり、中里さんの作品「秋草」が最優秀作品賞を受賞。かつては、スポーツウエアのデザイナーとして活躍。気分転換に始めたガラス工芸が、万華鏡づくりに役立っている。万華鏡から元気をもらえると、中里さんは、創作活動を通して「万華鏡の模様のように人

おとなりさん

Vol.40

創作で広がる人の輪

の輪が広がって、さまざまな人に助けられている」と振り返る。介護と仕事に追われていたとき、寝たきりの母が枕元でも楽しめるようにと万華鏡を見せたところ喜ばれ、自分も癒された。「ものは、多くの人の手で真心を持ってつくられるもの。陶芸家・辻優子さんの現代九谷焼に魅せられ、陶芸とのコラボレーション作品も200点を超える。「愛・地球博」では、藤井フミヤがプロデュースした大地の塔関連の万華鏡ワークショップが指導も。昨年は谷村新司が学長を務める「あいち子ども芸術大学の講師として子ども

万華鏡に元気をもらって